演題番号21	スコアシートによる高齢者の内服管理
発　表　者	安芸太田病院　看護師　伊藤　友紀
共同発表者	新田　鈴江

安芸太田町の高齢化率は50.45％（令和元年12月末）であり，入院患者の多くは60歳以上の高齢者である。そのため患者は多くの疾患を抱えており，内服薬が多く，認知の問題があれば内服管理の判断が難しい。しかし現状は，患者の内服管理の能力を評価する際に看護師間では統一した基準がなく，その評価の視点は看護師間の話し合いなどで判断されている。また入院時に選択した管理状況がなかなか再評価できず，計画的な関りができていないことも多い。そこで高齢者の認知や身体機能を考慮し，評価視点を統一させ，内服管理を判断するスコアシートを作成するため，先行研究にある基準を参考にしてアセスメントシートを作成したので報告する。

MEMO